

教科	保健体育	科目	保 健	単位数	1
学年	1	教科書	最新高等保健体育 改訂版 (大修館)		
学科	全学科	副教材	最新高等保健体育ノート 改訂版 (大修館)		

学習目標		①個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めます。			
		②生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てます。			
学期	単 元		学習内容・学習のねらい		
1	1	交通事故の現状と要因	・ 通事故の特徴や要因について理解し、安全な交通社会の方策について考えます。		
	2	交通事故を防ぐために			
	3	応急手当の意義とその基本	・ 応急手当の意義や手順を理解し、日常的な応急手当の方法を身につけます。		
	4	日常的な応急手当			
	5	心肺蘇生の原理とおこない方	・ 心肺蘇生法の原理や手順について理解します。		
	6	健康の考え方と成り立ち	・ 健康の定義について理解します。		
	7	私たちの健康のすがた	・ 日本と世界の健康水準について理解します。		
	8	意志決定・行動選択と環境	・ ヘルスプロモーションの理念を理解します。		
2	9	生活習慣病とその予防	・ 生活習慣病について理解し、予防法を考えます。		
	10	食事と健康	11	運動と健康	・ 食事・運動と健康について理解します。
	12	喫煙と健康	13	飲酒と健康	・ 飲酒・喫煙の現状と対策を理解します。
	14	薬物乱用と健康	・ 薬物乱用の現状と対策を理解します。		
3	15	感染症とその予防	・ 現在問題となっている感染症や、エイズの実態とその予防法について理解します。		
	16	性感染症・エイズとその予防			
	17	欲求と適応機制	・ 心身相関やストレスについて学習し、その対処法を身につけます。		
	18	心身の相関 19 心の健康			
課題	① 予習・復習は、保健ノートを活用して自主的に行います。				
評価の観点		趣 旨			
I	関心・意欲・態度	・ 日常生活を通じて、自らの健康について高い意識を持ち、健康問題に積極的に取り組む姿勢を評価します。			
II	思考・判断・表現	・ 健康問題について、その課題を見だし、問題解決に向けて思考・判断できるか評価します。			
III	知識・理解	・ 社会の変化とそれに伴う健康問題を理解し、基礎的な事項を知識として身につけているかを評価します。			
評価方法	各単元の目標の到達度を、四つの観点から「定期考査・小テスト」「課題やワークシート、ノートの提出状況」「授業への取組」「出席状況」等をもとに総合的に評価します。(100 点法)				